

短冊に込めた願い、笹に乗せて



①短冊を笹に結びつける女の子 ②男山東中学校吹奏楽部による演奏 ③ライトアップされた園路をそぞろ歩く来場者



第5回七夕まつり 8月9～11日



歴史・文化・自然が豊かな淀川三川合流域の魅力を知ってもらおうと、「第5回七夕まつり」が8月9～11日の3日間、淀川河川公園背割堤地区で開催されました。同まつりは、七夕まつり等ふれあい交流実行委員会主催で、約2600人が来場。期間中は、男山東中学校吹奏楽部による演奏やよさこい演奏などのステージ発表、模擬店やフリーマーケットなど、

様々なイベントが行われました。また、笹で飾り付けられた園路には、願い事記載所が設けられ、来場者は「おじいちゃんとおばあちゃんがつと元気でありますように」と、思い思いの願いを短冊に込め、笹に結び付けていました。日暮れ頃からは、園路に設置された花灯笼などのやさしい光で、辺りは幻想的な雰囲気になり、訪れた人たちの心を魅了していました。



カードゲームで地球環境を学ぶ親子たち

カードゲームで地球環境学ぶ

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

環境問題に取り組んでいる株式会社島津製作所エスコクラブによる親子エコ教室が8月1日、男山公民館で行われ、親子連れら33人が地球環境を学びました。同教室は、親子で楽しみながら環境問題を学んでもらおうと、同公民館が企画。同社と大學生が共同制作した絶滅危惧生物が学べるカードゲーム「bidi(ビディ)」を使って行われました。

はじめに、同クラブのメンバーが「人間による乱獲や環境破壊などが、生物を絶滅に追い込んでいる」など、地球環境の現状を説明。その後、参加者たちはカードゲームを体験。アジアやアフリカなどの世界7地域に生息する絶滅危惧生物や、公害、温暖化など生物を脅かす要因を描いた91枚のカードを順番に引き、手札の5枚のカードを同じ地域の絶滅危惧生物で揃えるとゲーム終了です。参加者たちは、ゲームを楽しみながらも、生物の多様性についての理解を深めていました。母親と参加した倉谷承佑くん(7)は「楽しかったから、家でもやりたい」と大満足でした。

男山三中年 榎木さん全国優勝

中学陸上競技選手権 女子走幅跳

8月19～22日に愛知県で開催された、第40回全日本中学校陸上競技選手権大会の女子走幅跳で、男山第三中学校3年の榎木亜美さんが優勝しました。

榎木さんは、昨年も同大会に出場しましたが、3本ともファウルの記録なしで予選敗退の結果でした。「ファウルには気を付けないと」と今大会に臨みました。

今年の同競技には、75人が出場。まず2組に分かれての予選が行われました。予選2組で登場した榎木さんは、1本目の試技で予選通過標準記録を11センチ上回る5メートル86センチの記録で、予選を1位で通過。

そして迎えた決勝。1本目の試技は、ファウル。「ちょっと焦った」という榎木さん。しかし2本目で自己記録を更新する5メートル92センチを跳ぶと、4本目では、追い風



金メダルと賞状を手に笑顔の榎木さん

参考記録ながら6メートルの大白を越える6メートル02を記録し、堂々の優勝を飾りました。大会を終えた榎木さんは「優勝できてうれしい。今後は限界まで記録を伸ばせるように頑張りたい」と笑顔で話していました。



春巻きを焼く子どもたち

友達と力を合わせてクッキング 子ども料理教室

8月8日、橋本公民館で子ども料理教室が行われ、12人の子どもたちが4班に分かれ、力を合わせて料理づくりに挑戦しました。

同教室は、友達と協力しながら料理を楽しく学んでもらいたいと、同公民館が企画。八幡市栄養士研究会のメンバーを講師に招いて、開催しました。

この日の献立は、ゴマだれ蒸しどりの冷麺、えびとアスパラのチーズ春巻き、ナタデココ入り杏仁豆腐。

講師が「包丁を置くときは、刃は自分に対し

て向こうに向ける」など、安全に料理をするための注意点を説明してから料理スタート。子どもたちは、講師の指導を受けながら、手際よく料理をしていました。

そして料理が出来たら、みんなで「いただきます」。力を合わせて作った料理の味は格別で、子どもたちは「おいしい」と大満足でした。

同じ班で料理をした栗谷泰樹くん(10)と山下匠くん(11)は「シソを入れた春巻きがおいしかった。また家でも料理の手伝いをしたい」と笑顔で話していました。